

◇飛 澤 龍右工門 君

○議長（後松一成君） 次に、43番、飛澤龍右工門君の一般質問を許可いたします。

（43番 飛澤龍右工門君 登壇）

○43番（飛澤龍右工門君） 一般質問いたします。

助役、収入役選任について一般質問いたします。合併から早くも4カ月が経過しました。今、町民が町長に注目していることは人事の選任ではないでしょうか。合併以来、今日まで何かと事務的な仕事に追われてきたと思います。4月からは新年度に入り庁舎を留守など多忙な日々が多くなることでしょう。今後、新年度事業を適切に遂行していくためにも、そしてまた町民は町長の手腕に期待しているところがございます。町民の負託にこたえるためにも安心して任せられる助役、収入役が必要不可欠かと思われませんが、町長はどのようにお考えでございましょうか、お伺いいたします。

○議長（後松一成君） 43番、飛澤龍右工門君の一般質問に対して答弁を求めます。松田町長。

（町長 松田知己君 登壇）

○町長（松田知己君） 飛澤議員のご質問にお答えいたします。

助役、収入役選任についてですが、議員がおっしゃるとおり、私が就任させていただいて以来、美郷町の行政推進を三つのレールから一つのレールに乗せるための事務的な調整作業や新年度の予算編成作業、あるいは16年度事務事業の推進、町内外の各種会議への出席など何かと慌ただしい日々を過ごしております。実質的な美郷町のまちづくり元年となる平成17年度のスタートを前にまちづくりに向けた事務事業を遅滞なく効率的に遂行していくために、そしてその上で美郷町の基礎をしっかりと築いていくために、さらには町民各位の負託にしっかりとおこたえさせていただくために助役、収入役はぜひともともに新年度から配置させていただければありがたいと考えております。

そのため、これまでさまざまな観点で人選を考えてまいりました。現在、その最終的な詰めに入っているところです。ここ一両日で詰めの作業を終了させ、何とか本定例会会期中に人事案件を追加提案させていただけるように鋭意頑張ってまいりたいと考えております。以上です。

○議長（後松一成君） 43番。

○43番（飛澤龍右工門君） 再質問ではございませんけれども、やはり町民の声が町長に対して健康上の心配が大変多くあると思います。それとともに町長に対する負託が大だと思っております。このことから健康には十分留意しながら負託にこたえられますようよろしくお願ひしたいと思います。以上でございます。

○議長（後松一成君） 答弁不要。（「不要です」の声あり）

以上で 43 番、飛澤龍右エ門君の一般質問を終了いたします。